トヨタ純正

ラギッドコンフォートパッケージ/士別フィン付きアンダーカバー

取付要領書

このたびは、トヨタ純正「ラギッドコンフォートパッケージ/士別フィン付きアンダーカバー」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は「ラギッドコンフォートパッケージ/士別フィン付きアンダーカバー」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けをしてください。

注意

- **「ラギッドコンフォートパッケージ」は「士別フィン付きアンダーカバー」と「パフォーマンスダンパー」のセット商品となります。**
- **エアロパーツやフロントバンパー周辺にアクセサリーが装着されている場合は、「士別フィン付きアンダーカバー」の取り付けができない可能性があります。**

DA320

トヨタ自動車株式会社

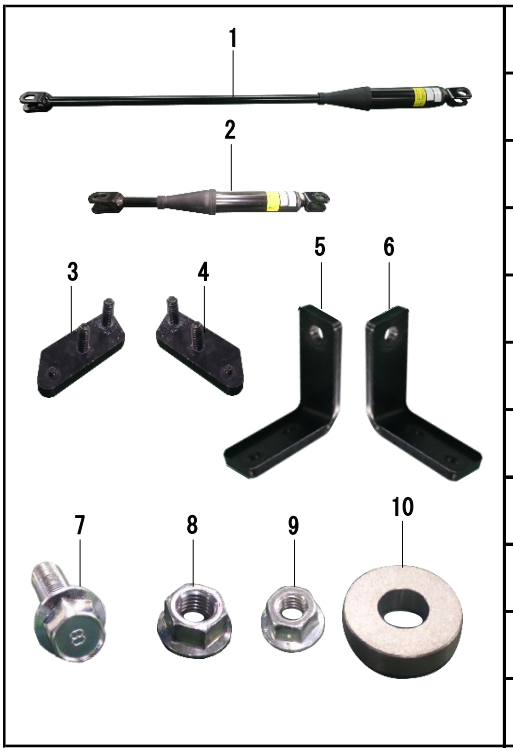
品番・構成部品

■士別フィン付きアンダーカバー



No.	品名		品番	個数
1	士別フィン付きアンダーカバーASSY		08417-42001	1
	1-1	士別フィン付きアンダーカバー	—	1
	1-2	アンダーカバーブラケットNo.1 RH	—	1
	1-3	アンダーカバーブラケットNo.1 LH	—	1
	1-4	アンダーカバーブラケットNo.2 RH	—	1
	1-5	アンダーカバーブラケットNo.2 LH	—	1
2	ボルト（M8×30）		91551-J0830	4
3	ボルト（M8×20）		91511-60820	4
4	ボルト（M8×16）		90119-08A87	4

■パフォーマンスダンパー



No.	品名	品番	個数
1	FRパフォーマンスダンパー	08488-42010	1
2	RRパフォーマンスダンパー	08488-42020	1
3	RRブラケットNo.1 RH	08489-42001	1
4	RRブラケットNo.1 LH	08489-42002	1
5	RRブラケットNo.2 RH	08489-42003	1
6	RRブラケットNo.2 LH	08489-42004	1
7	ボルト（M10×40）	91552-B1040	4
8	ナット（M10）	94151-81041	4
9	ナット（M8）	94151-80800	4
10	スペーサー	90201-10127	4

注意

- **「ラギッドコンフォートパッケージ」は「士別フィン付きアンダーカバー」と「パフォーマンスダンパー」のセット商品となります。**
- **「士別フィン付きアンダーカバー」のみの場合はパフォーマンスダンパーは含まれません。**

取り付けに必要な工具

一般工具、トルクレンチ、マスキングテープ、保護シート、保護メガネ、ケブラ手袋、ケガキ針、スケール、マジックペン、電動ドリル(φ3, φ8)、エアソー、ヤスリ、ガムテープ、マスキングテープ

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠警告 … 警告事項を守らないと生命の危機、または重大な傷害につながるおそれがあることを記載しています。

⚠注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりするなどのおそれがあることを記載しています。

注意 … 注意事項を守らないと車両および用品が損傷するなどのおそれがあることを記載しています。

アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

(1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪止めを確実にしてください。

(2) 下回り作業中は安全に配慮し、エンジン始動および乗車は絶対にしないでください。

(3) 本商品の分解・加工は絶対しないでください。破損や事故の原因となる場合があります。

(4) エンジン始動直後は、一部の部品が高温になります。部品が十分に冷えたことを確認してから作業をしてください。

(5) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。
また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには十分注意してください。

(6) 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らない場合、脱落などにより重大な事故や故障が発生するおそれがあります。

(7) 車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合、路面との干渉にご注意ください。

(8) エンジン冷却水を交換する際は、士別フィン付きアンダーカバーを取りはずして作業をしてください。



取り付け概要

■土別フィン付きアンダーカバー



■パフォーマンスダンパー





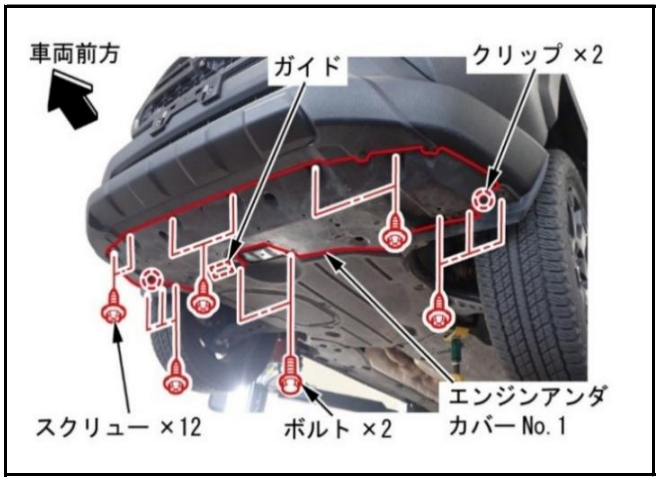


車両部品の取りはずし



- **車両のリフトアップ**

(1) 車両をリフトアップする。



- **車両部品の取りはずし**

(1) エンジンアンダカバーNo. 1（ボルト2個、スクリュー12個、クリップ2箇所、ガイド1箇所）を取りはずす。



(2) ボルト（4本）を取りはずす。

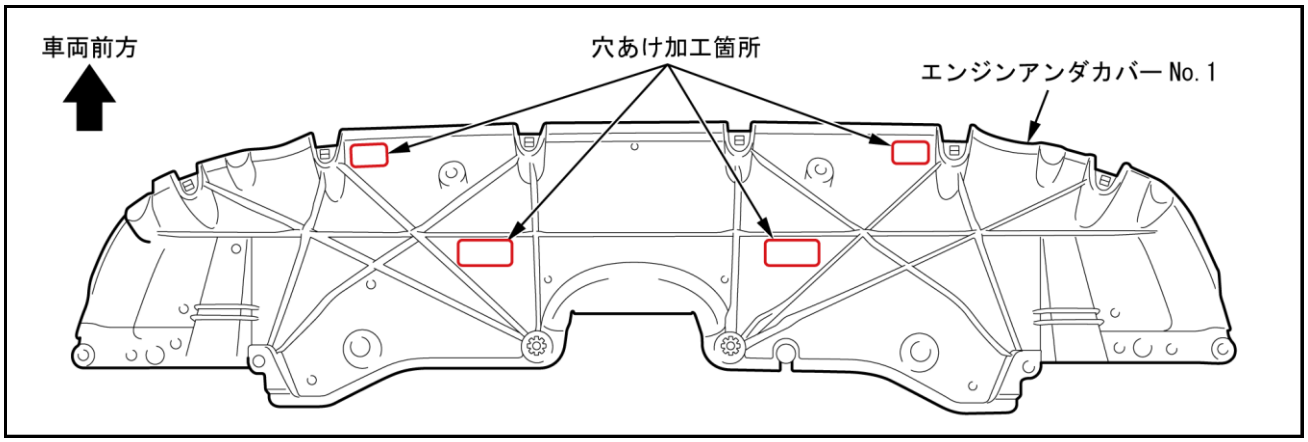
アドバイス

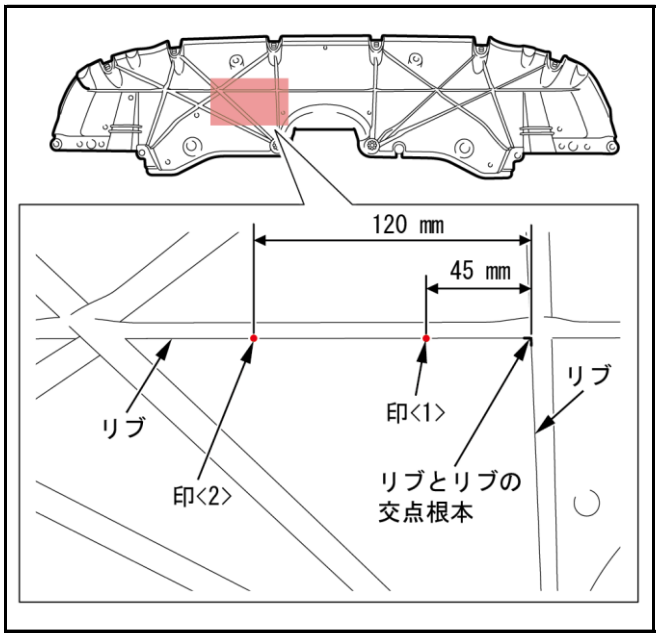
取りはずしたボルトは再使用しません。

エンジンアンダカバーNo.1の加工

アドバイス

- 以降の作業はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。
- 下図は、穴あけ加工箇所を示します。



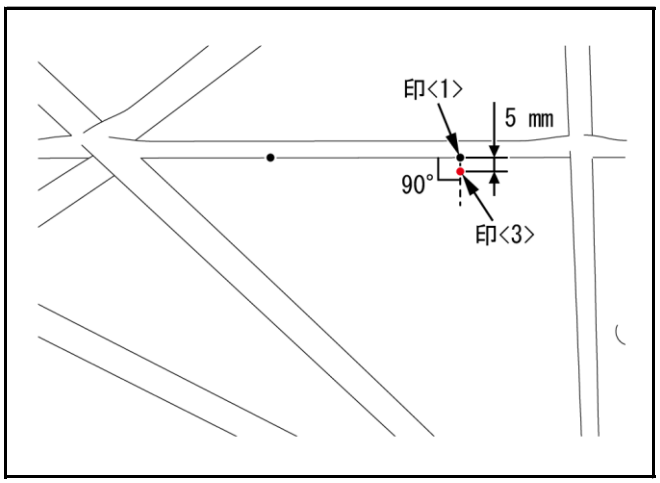


- **穴あけ箇所のマーキング**

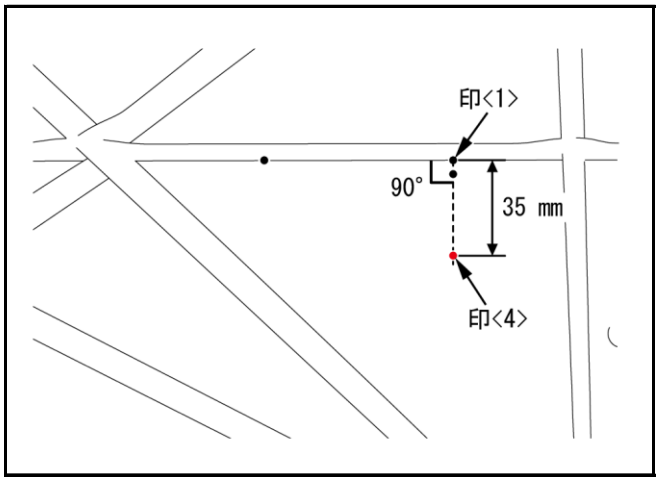
(1) リブとリブの交点根本を基準に左図の寸法でリブの根元に印<1>および印<2>を付ける。

アドバイス

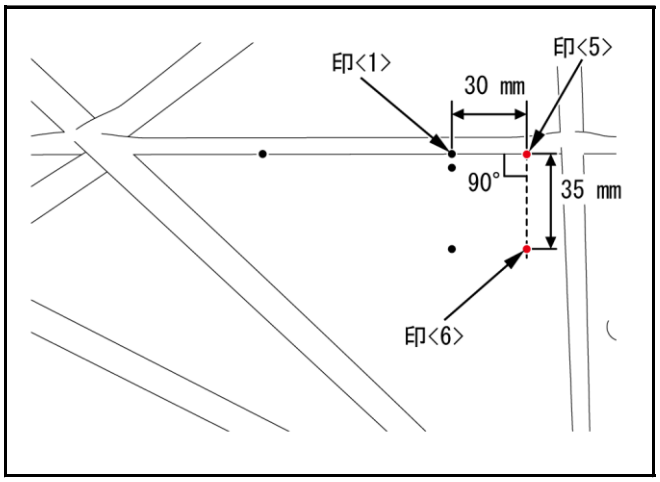
印はリブの根元に付けてください。



(2) 印<1>を基準に左図の寸法で印<3>を付ける。



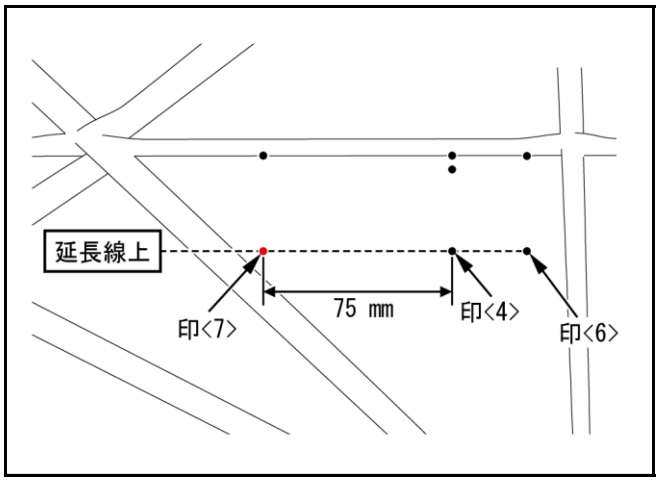
(3) 印<1>を基準に左図の寸法で印<4>を付ける。



(4) 印<1>を基準に左図の寸法で印<5>および印<6>を付ける。

アドバイス

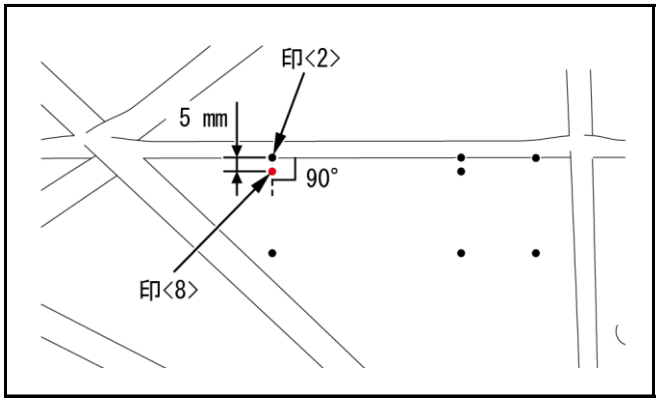
・印<5>はリブの根元に付けてください。
・印は<5>→<6>の順で付けてください。



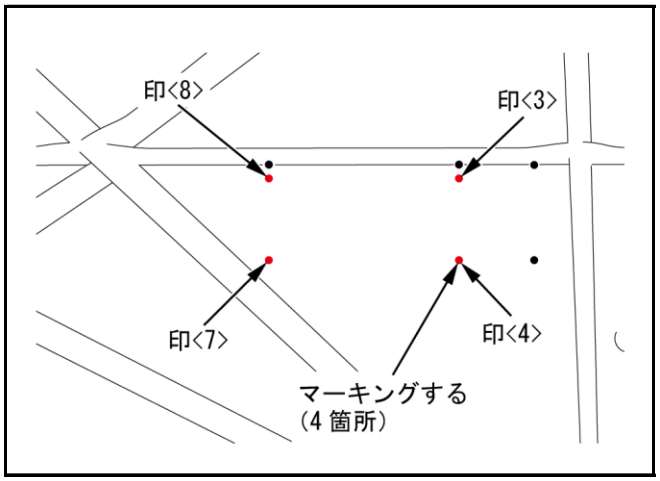
(5) 印<4>および印<6>を基準に左図の寸法で印<7>を付ける。

アドバイス

印<7>は印<4>と印<6>の延長線上に付けてください。



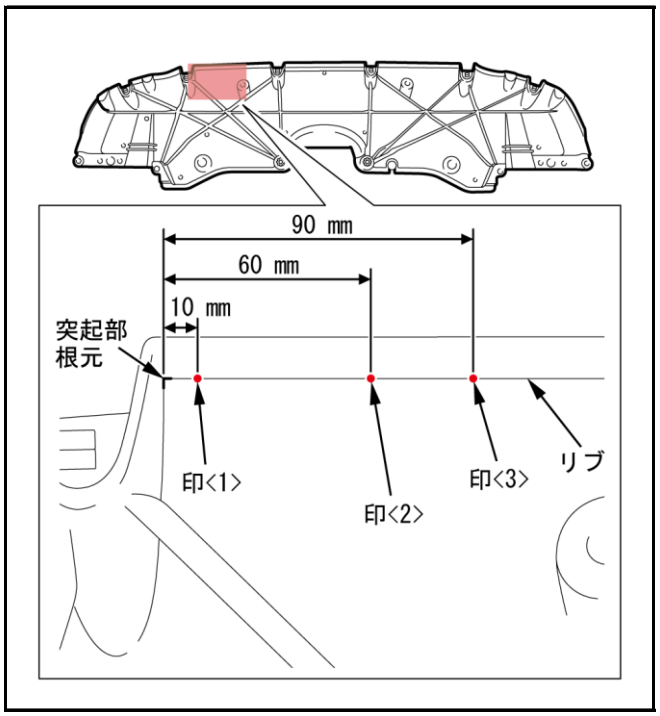
(6) 印<2>を基準に左図の寸法で印<8>を付ける。



(7)　図の印4箇所にマジックペンでマーキングをする。

アドバイス

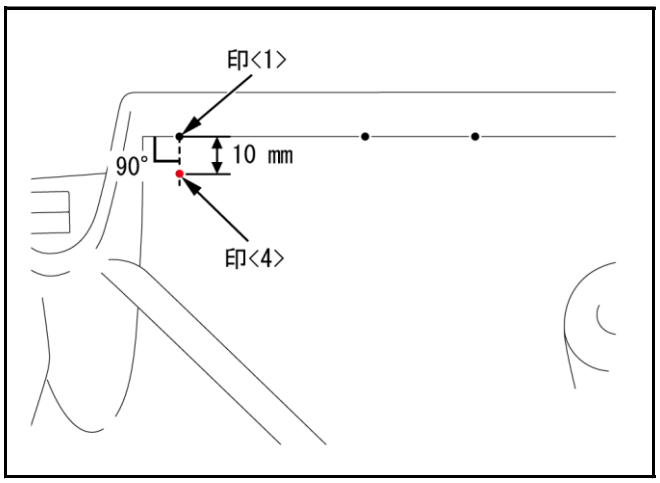
本作業は後工程で穴あけをする際、穴あけ箇所を間違えないようにするための作業です。



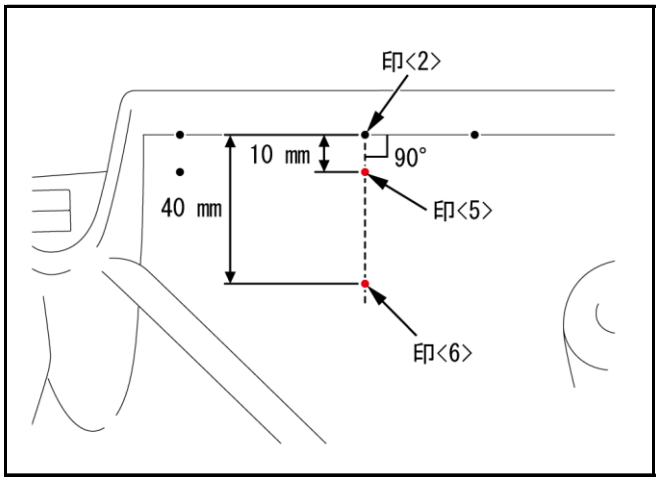
(8)　突起部根元を基準に左図の寸法でリブの根元に印<1>、印<2>および印<3>を付ける。

アドバイス

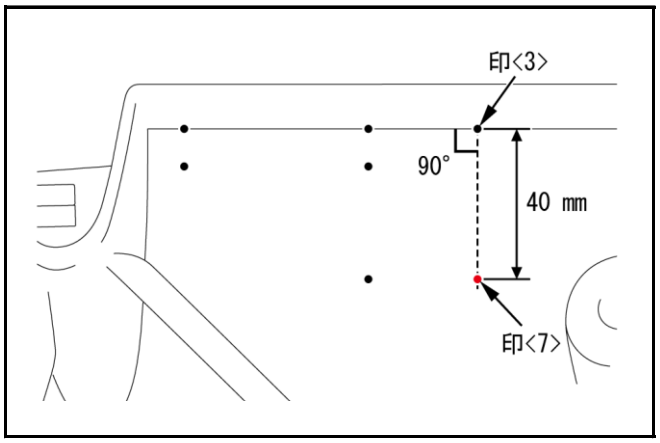
印はリブの根元に付けてください。



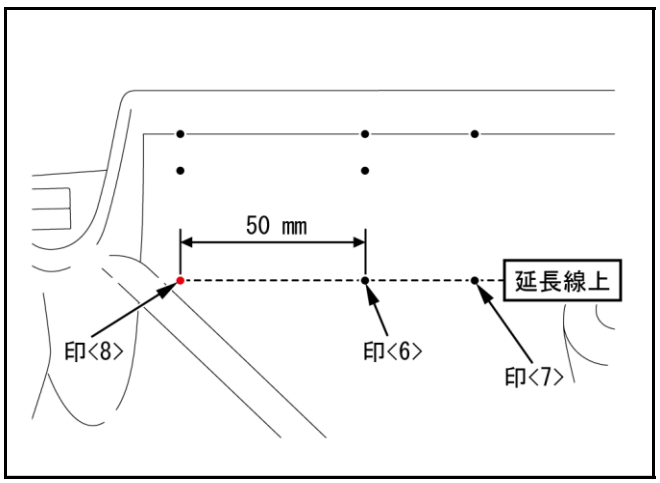
(9)　印<1>を基準に左図の寸法で印<4>を付ける。



(10) 印<2>を基準に左図の寸法で印<5>および印<6>を付ける。



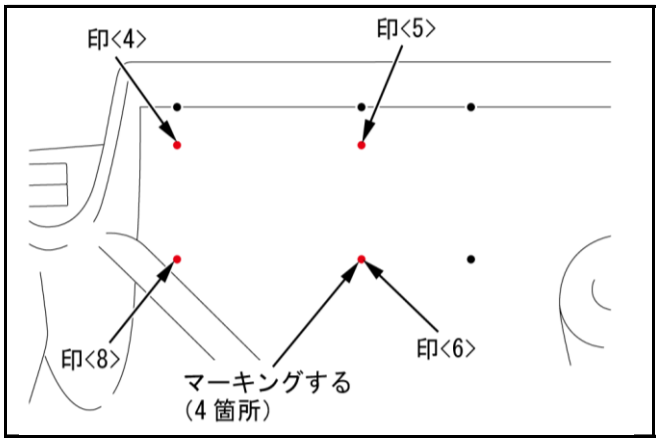
(11) 印<3>を基準に左図の寸法で印<7>を付ける。



(12) 印<6>および印<7>を基準に左図の寸法で印<8>を付ける。

アドバイス

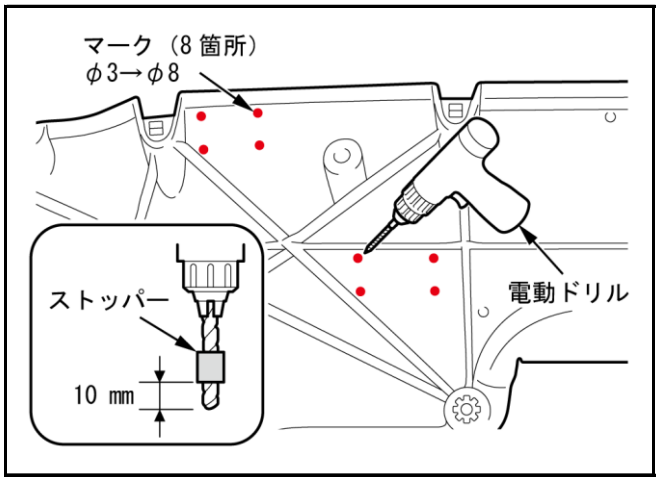
印<8>は印<6>と印<7>の延長線上に付けてください。



(13) 図の印4箇所にマジックペンでマーキングをする。

アドバイス

本作業は後工程で穴あけをする際、穴あけ箇所を間違えないようにするための作業です。



・ **穴あけ加工**

(1) ドリル刃φ3およびφ8の先端から10 mmの位置に、ストッパー（ガムテープ）を巻き付ける。

(2) マジックペンで付けたマーク8箇所に、ドリル刃（φ3）で下穴をあける。

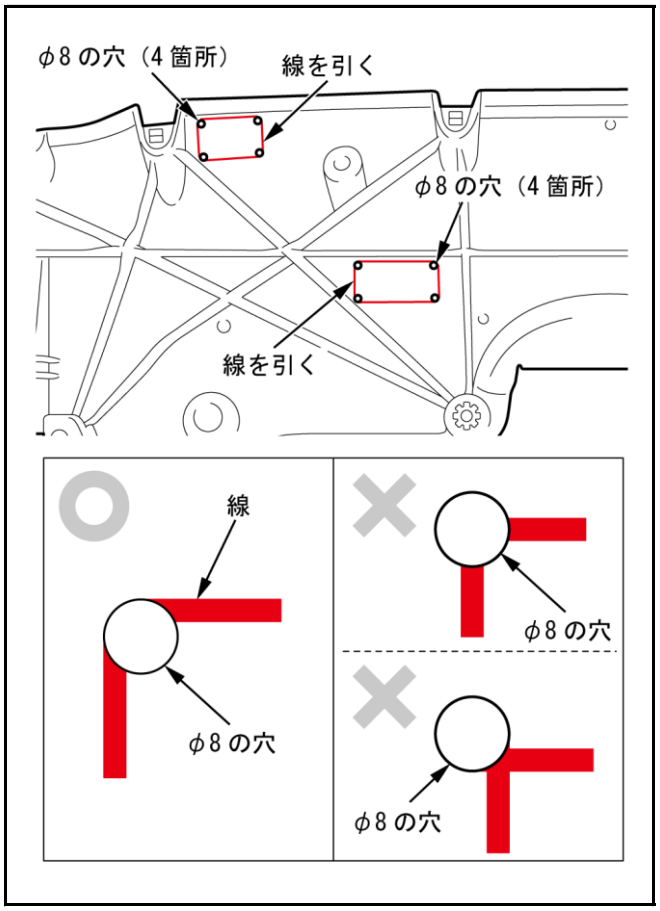
(3) φ3の下穴にドリル刃（φ8）で穴をあける。

⚠注意

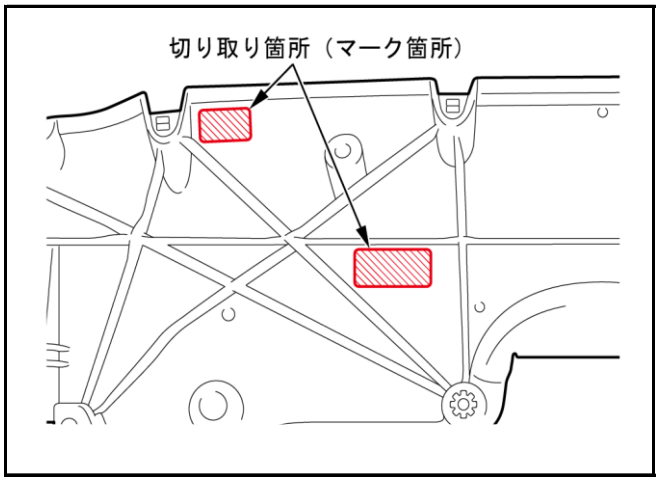
・電動ドリルを使用する際、保護めがねを着用してください。
・巻き込み防止のため、電動ドリル作業時は手袋を着用しないでください。

注意

穴あけ作業は、エンジンアンダカバーNo.1面に対して垂直にしてください。



(4) 図のように、φ8の穴間をマジックペンで線を引く。



(5) 繋げた線に沿ってエアソーで切り取る。

⚠注意

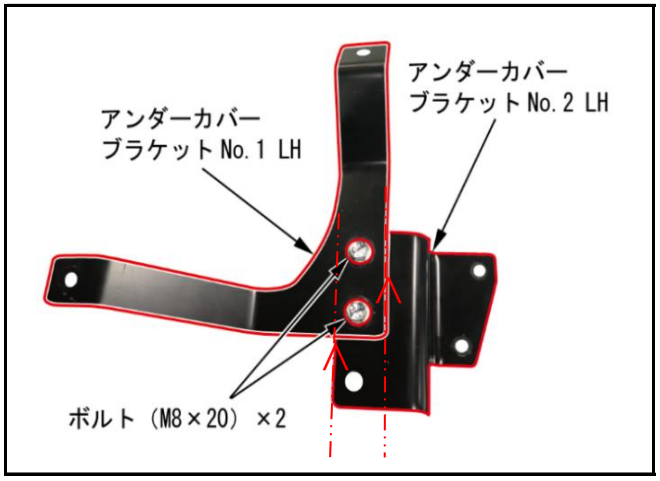
・エアソーを使用する際、保護めがねを着用してください。
・巻き込み防止の為、エアソー作業時は手袋を着用しないでください。

注意

エアソーで切り取る際、マジックペンでマーキングした線を越えないようにしてください。

(6) 切り取った箇所のバリをヤスリで取り除く。

取り付け要領

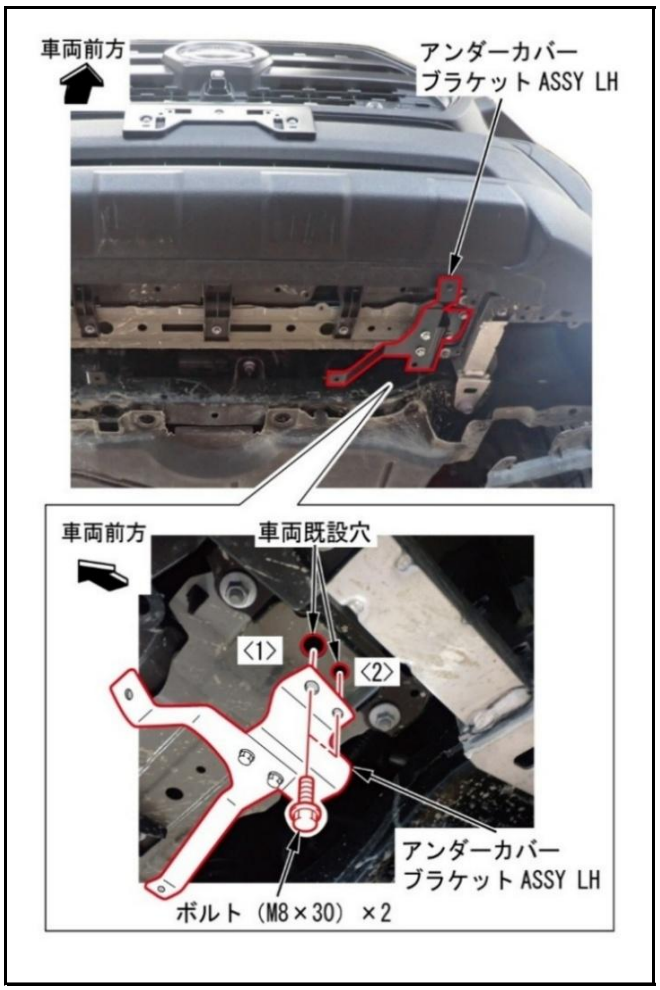


- **土別フィン付きアンダーカバーの取り付け**

(1) アンダーカバーブラケットNo. 1 LHをアンダーカバーブラケットNo. 2 LHにボルト(M8×20) 2個で仮固定する。

アドバイス

- **左図はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。**
- **ボルト（M8×20）のトルク締めはアンダーカバーの位置合わせ後に実施します。**
- **仮固定の際、アンダーカバーブラケットNO. 1 LHと、アンダーカバーブラケットNo. 2 LHは調整のため回転しますが、なるべく平行になるように組付けてください。**
- **以降の取り付け作業は、アンダーカバーブラケットNo. 1 LHとアンダーカバーブラケットNo. 2 LHを組み付けた部品をアンダーカバーブラケットASSY LHと記載します。**



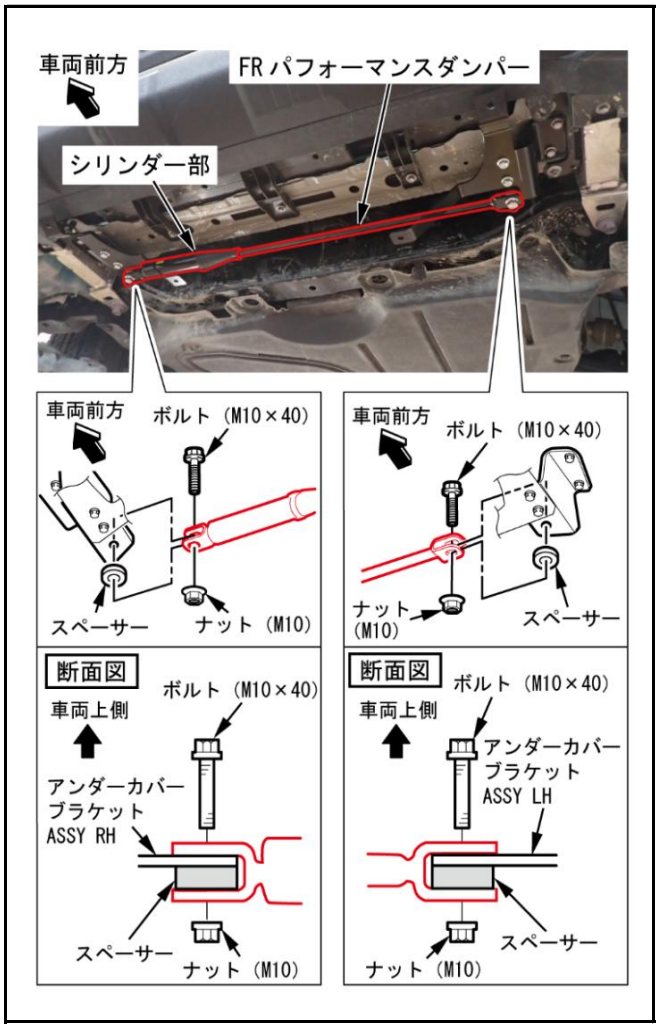
(2) アンダーカバーブラケットASSY LHを車両既設穴にボルト（M8×30）2個で仮固定する。

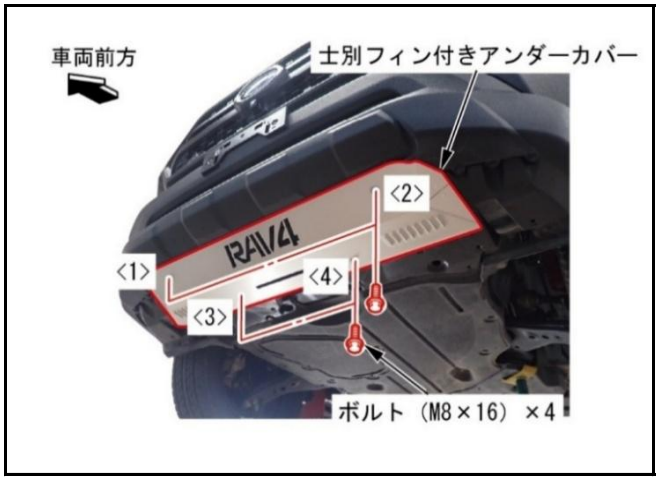
注意

ボルトの締め付けは、<1>→<2>の順で作業をしてください。

アドバイス

- **左図はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。**
- **トルク締めは土別フィン付きアンダーカバーの位置合わせ後に実施します。**





■ラギッドコンフォートパッケージの場合

・ FRパフォーマンスダンパーの取り付け

(1) FRパフォーマンスダンパーをアンダーカバーブラケットASSY LHおよびアンダーカバーブラケットASSY RHにボルト（M10×40）2個、スペーサー2個およびナット（M10）2個で仮固定する。

注意

・シリンダー部が車両RH側になるように取り付けてください。
・スペーサーはアンダーカバーブラケットASSY LHおよびアンダーカバーブラケットASSY RHの下側に取り付けてください。

アドバイス

・RRパフォーマンスダンパーの取り付けは土別フィン付きアンダーカバー取り付け後に実施します。
・ボルトがうまく組み付かない場合は、一度ブラケットの締結を緩めてください。

■共通

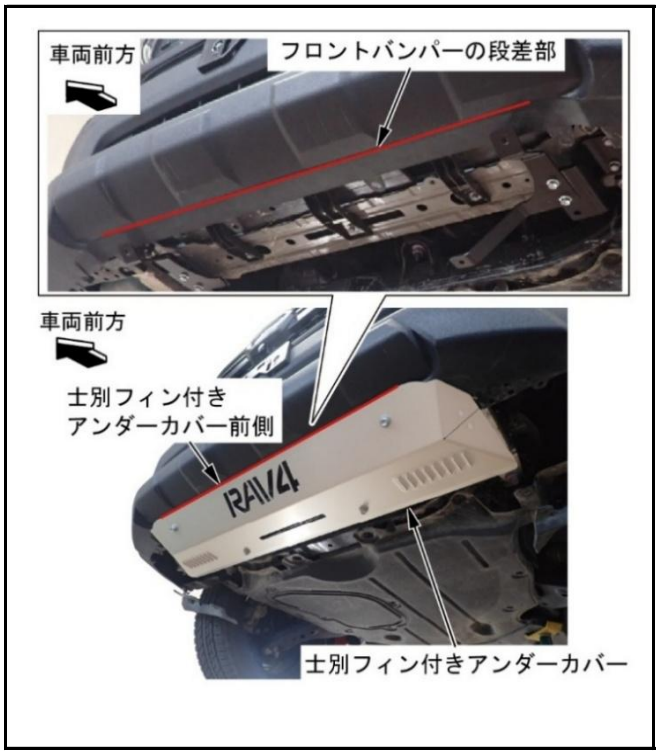
(1) 土別フィン付きアンダーカバーをアンダーカバーブラケットASSY LHおよびアンダーカバーブラケットASSY RHにボルト（M8×16）4個で仮固定する。

注意

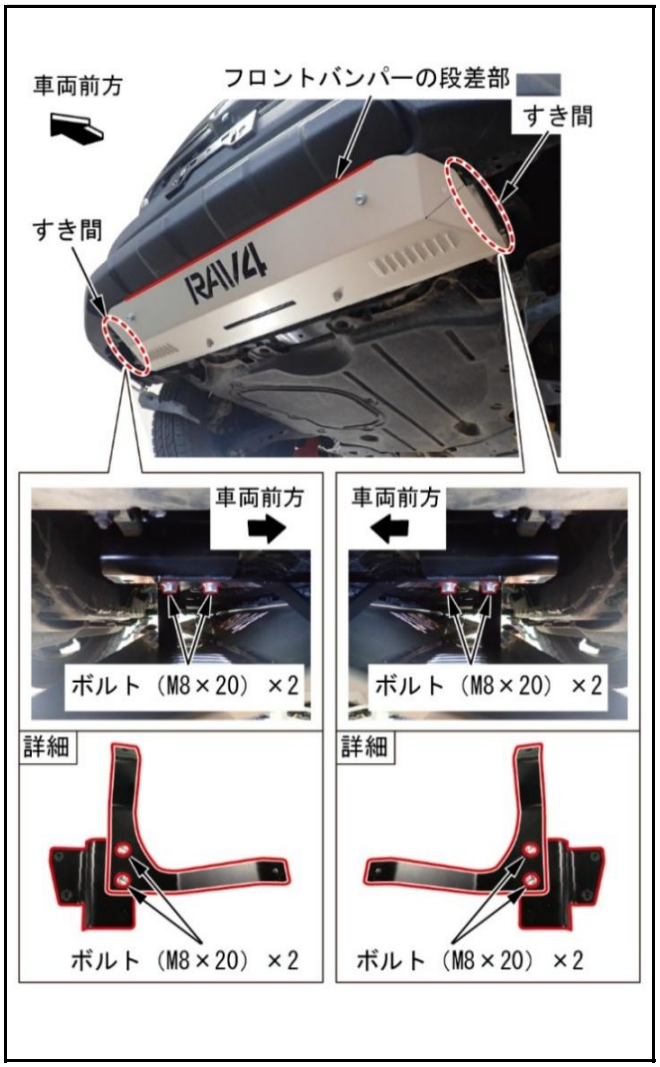
ボルトの仮固定は、<1>→<2>→<3>→<4>の順でしてください。

アドバイス

・取り付け穴が合わず、仮固定できない場合は、アンダーカバーブラケットNo.1 LHおよびアンダーカバーブラケットNo.1 RHの位置を調整してください。
・エンジンアンダカバーNo.1は取り付けずに土別フィン付きアンダーカバーを仮固定してください。位置合わせ後、各ブラケットを締め付けた後にエンジンアンダカバーNo.1を取り付けます。



(2) 士別フィン付きアンダーカバー前側をフロントバンパーの段差部に合わせる。



(3) 士別フィン付きアンダーカバーのすき間から、アンダーカバーブラケットNo.1をアンダーカバーブラケットNo.2に仮固定しているボルト（M8×20）各2個を締め付ける。

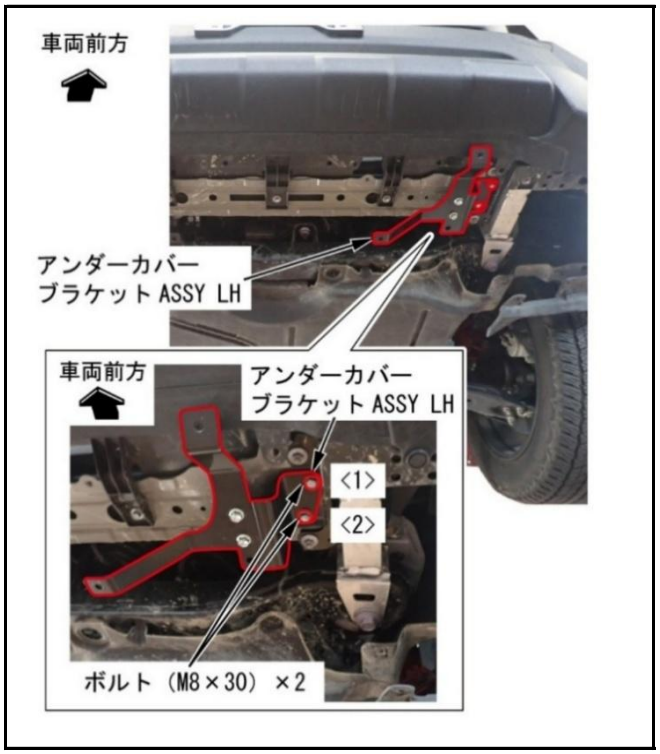
注意

締め付け後、士別フィン付きアンダーカバー前側とフロントバンパーの段差部が合っているか確認してください。合っていない場合はボルト（M8×20）を緩め、再度ラインを合わせてください。

アドバイス

ボルト（M8×20）のトルク締めは、士別フィン付きアンダーカバー取りはずし後に実施します。

(4) 士別フィン付きアンダーカバーを取りはずす。



(5) ボルト（M8×30）2個を本固定する。

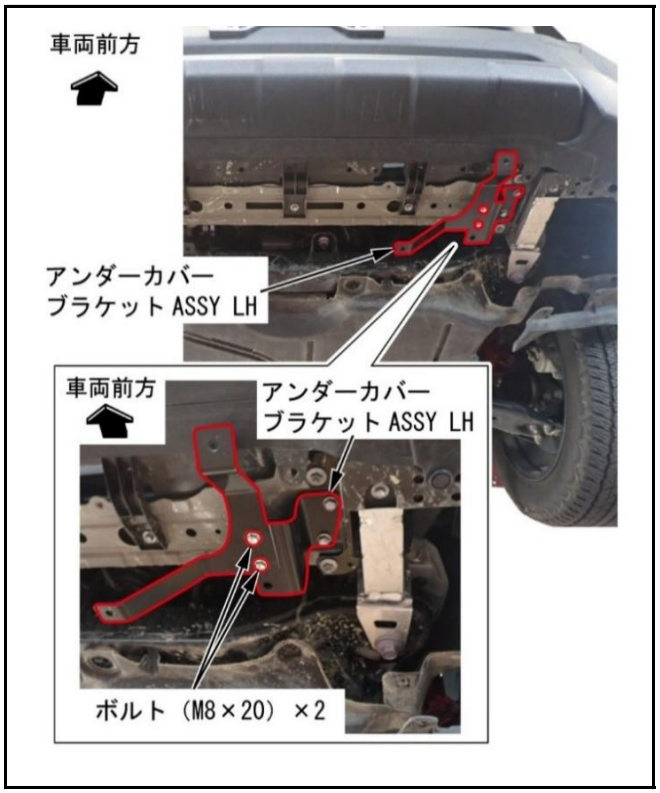
締め付けトルク：35 N・m

注意

ボルトの締め付けは、<1>→<2>の順で作業をしてください。

アドバイス

左図はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。

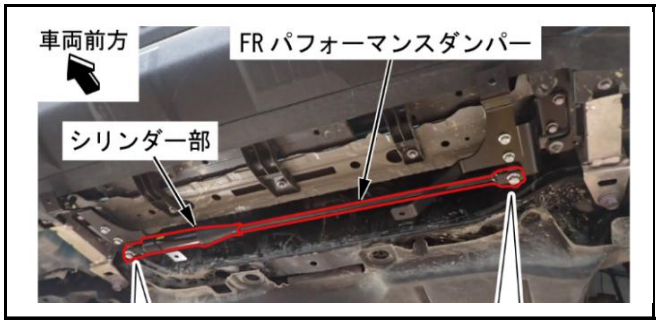


(6) ボルト（M8×20）2本を本固定する。

締め付けトルク：25 N・m

アドバイス

左図はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。



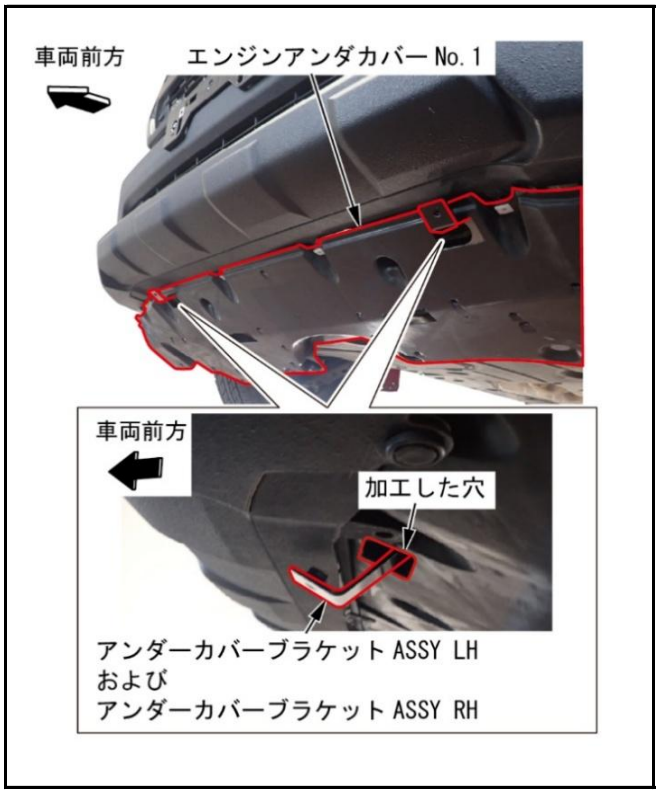
■ラギッドコンフォートパッケージの場合

(1) FRパフォーマンスダンパーのボルト（M10×40）およびナット（M10）を本固定する。

締め付けトルク：40 N・m

注意

各ブラケットはガタつきなどないように取り付けてください。



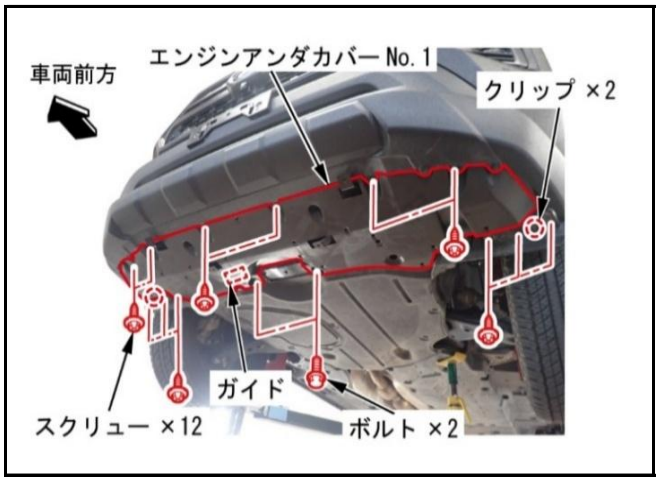
■共通

- **土別フィン付きアンダーカバーの取り付け**

(1) アンダーカバーブラケットASSY LHおよびアンダーカバーブラケットASSY RHをエンジンアンダカバーNo.1の加工した穴に通す。

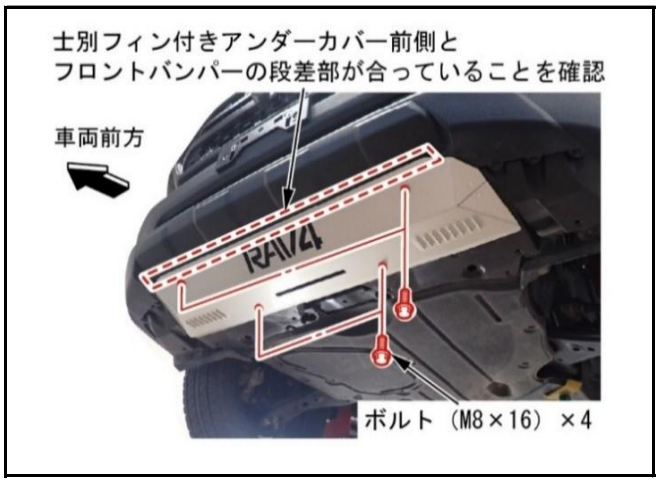
注意

アンダーカバーブラケットASSY LHおよびアンダーカバーブラケットASSY RHが加工した穴から外側に出るようにしてください。



(2) エンジンアンダカバーNo.1（ボルト2個、スクリュー12個、クリップ2箇所、ガイド1箇所）を復元する。

ボルト締め付けトルク：7.5 N・m

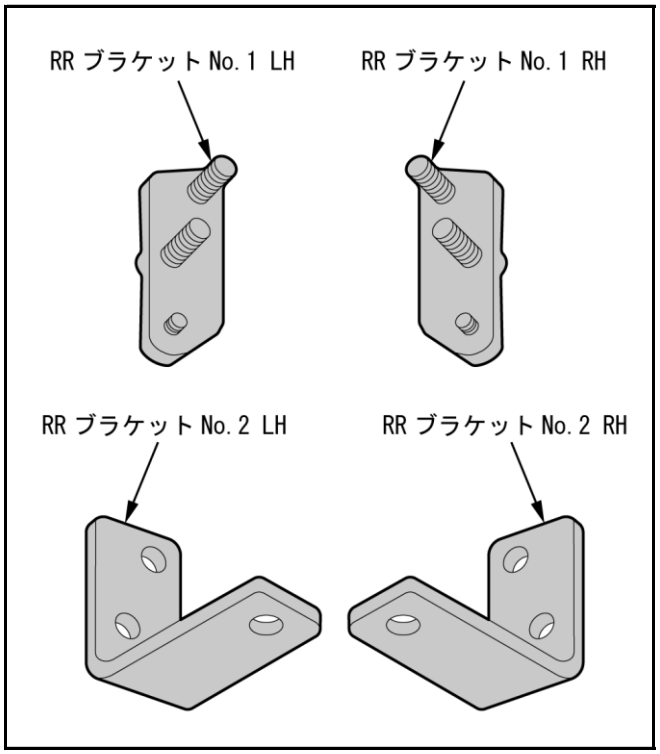


(3) 土別フィン付きアンダーカバーをアンダーカバーブラケットASSY LHおよびアンダーカバーブラケットASSY RHにボルト（M8×16）4個で取り付ける。

締め付けトルク：20 N・m

注意

締め付け後、土別フィン付きアンダーカバー前側とフロントバンパーの段差部が合っているか確認してください。合っていない場合はボルト（M8×20）を緩め、再度ラインを合わせてください。

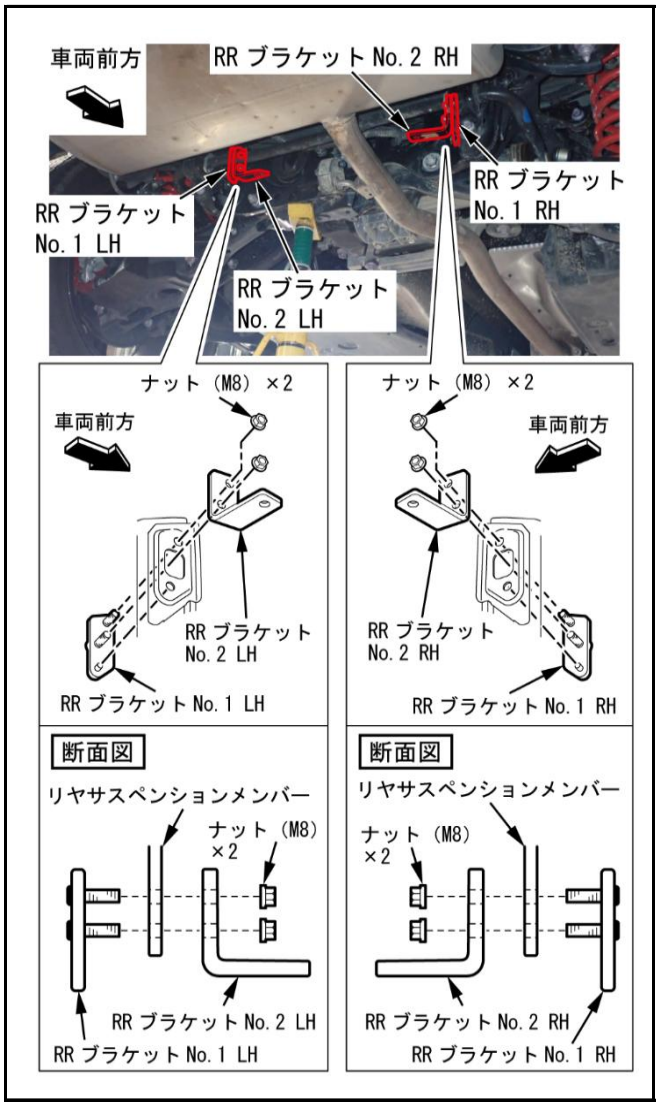


■ラギッドコンフォートパッケージの場合

- RRパフォーマンスダンパーの取り付け

アドバイス

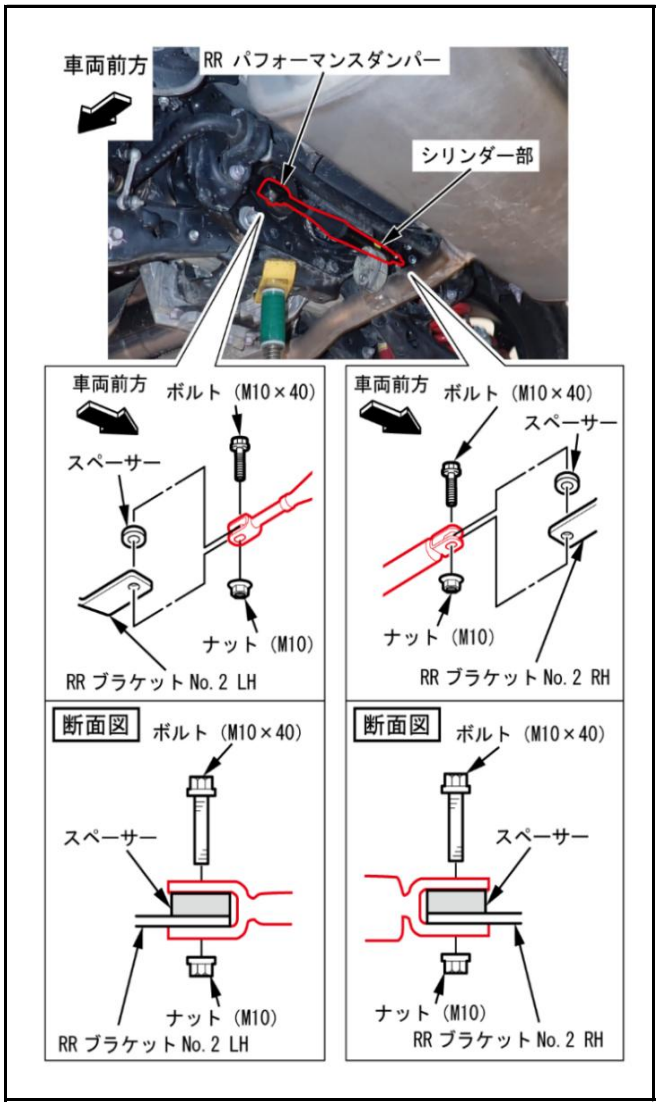
左図はRRブラケットNo. 1 LH、RRブラケットNo. 1 RH、RRブラケットNo. 2 LH、RRブラケットNo. 2 RHを示します。
車両に取り付ける際、左右が逆にならないよう形状を確認して以降の作業を実施してください。



(1) RRブラケットNo. 1 LH、RRブラケットNo. 1 RH、RRブラケットNo. 2 LHおよびRRブラケットNo. 2 RHをリヤサスペンションメンバーにナット（M8）各2個で仮固定する。

アドバイス

・ブラケットの本締めは、パフォーマンスダンパーを組付けた後に行います。



(2) RRパフォーマンスダンパーをボルト（M10×40）2個、スペーサー2個およびナット（M10）2個で仮固定する。

注意

・シリンダー部が車両RH側になるように取り付けてください。
・スペーサーはRRブラケットNo. 2 LHおよびRRブラケットNo. 2 RHの上側に取り付けてください。

アドバイス

・スペーサーがうまく組み付かない場合は、一度ブラケットの締結を緩め、RRブラケットNo. 2 LH と RRブラケットNo. 2 RHが水平になるように調整し、パフォーマンスダンパーを仮締めしてください。

(3) RRブラケットNo. 1 LH、RRブラケットNo. 1 RH、RRブラケットNo. 2 LHおよびRRブラケットNo. 2 RHをリヤサスペンションメンバーにナット（M8）各2個で本固定する。

締め付けトルク：23 N・m

(4) RRパフォーマンスダンパーのボルト（M10×40）およびナット（M10）を本固定する。

締め付けトルク：40 N・m

注意

・各ブラケットはガタつきなどないように取り付けてください。

最終確認

(1) 取り付けた製品および部品が確実に取り付いていることを確認する。
(2) 車両をリフトダウンする。

登録・検査

- **施工証明**

アドバイス

- **ステッカーは3種類あります。届けられたステッカーを使用してください。**
- **すでにステッカーが貼られている場合は、改めて貼り付ける必要はありません。**

トヨタ　　GR　　レクサス

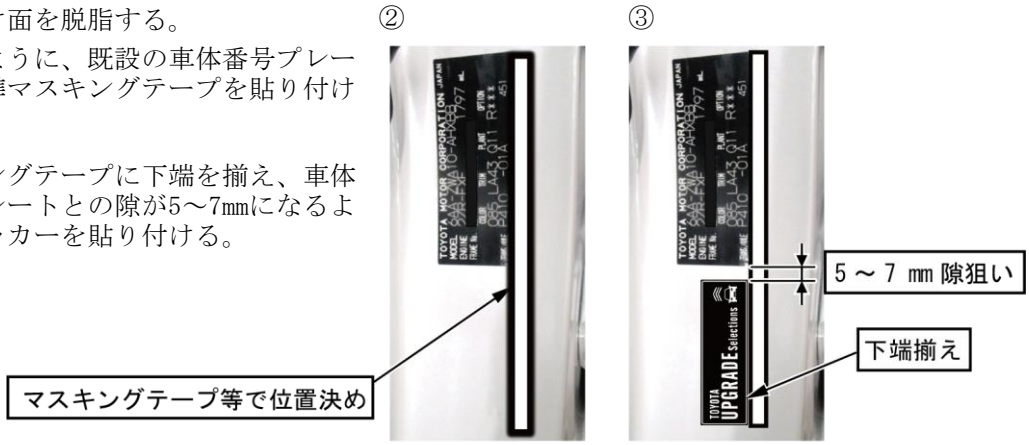
(1) ステッカーを車体番号プレート近傍に貼り付ける。

【貼り付け例】

① 貼り付け面を脱脂する。

② 右図のように、既設の車体番号プレートに基準マスキングテープを貼り付ける。

③ マスキングテープに下端を揃え、車体番号プレートとの隙が5～7㎜になるようステッカーを貼り付ける。



注意

- **本ステッカーは自己破壊性基材を使用しており、貼り付け後の再利用は不可となります。**
  貼り付けに関して、平行性/シワ/気泡に十分注意し、確実に一度で貼り付けてください。
- **車両により車体番号プレートの位置および周辺状況が異なります。**
  実際の車体番号プレート周辺の状況を確認の上、ステッカーを貼り付けてください。

※画像の車両はイメージとなります。

